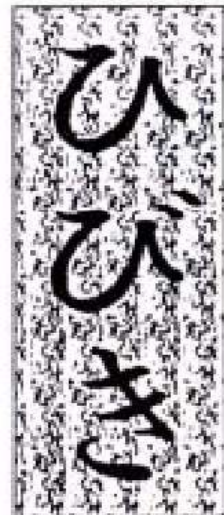




# 謹賀新年

平成18年 元旦

社友会広島支部役員一同



シャープ社友会  
広島支部会報  
ひびき第37号

## 主要記事

4	3	2	1
面	面	面	面
8			
面			
HOW	HOW	HOW	HOW
DO	DO	DO	DO
YOU	YOU	YOU	YOU
DO	DO	DO	DO

賀詞  
広島支部のホームページ  
春夏秋冬  
会社との懇談会

## 賀詞交歓会 & セミナーのご案内

日時：平成18年1月27日  
場所：シャープ(株) 通信システム事業本部 ラポール広島 大ホール  
次第：10:00~10:10 オリエンテーション  
10:10~11:30 セミナー  
11:40~12:00 高齢者のストレッチ体操  
12:00~12:10 記念写真撮影  
12:10~14:00 新年賀詞交歓会 (社友会・紅葉会合同、会食 & 新春ビンゴゲーム大会他)

## 広島支部のホームページ

1月1日オープン

ようやく「形式」だけは、整いました。  
コンテンツは未だ不十分ですが、順次拡大  
充実していきます。

同好会の「あるこう会」及び「写そう  
会」も、こちらから開くことができます。

下記 URLからどうぞ。

[http://www17.plala.or.jp/shayukai\\_hro/sibu/index/index.html](http://www17.plala.or.jp/shayukai_hro/sibu/index/index.html)



12 11 9  
面 面 面

秋の親睦旅行アラバスク  
役員会だより  
新会員紹介  
社友短信  
編集後記



新年を迎えるにあたって思う

広島支部長 吉久 清春

新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様は輝かしい希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素は社友会広島支部の活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

昨年は非常に社会不安の多い年でした。児童の誘拐虐殺、建築基準の偽造、政治不信につながる総選挙の結果、小泉改革路線が圧勝し新しい日本政治の方向が示され、それに伴って医療費、福祉行政、各種税金対策にも変化が出てきました。

将来を考えると政府の改革は進める必要がありますが、高齢者に対しては影響の少ないものであってほしいと思っております。

二〇〇七年には昭和22年生まれの定年世代のピークを迎えます。我々社友会にも大勢の人達が入って来る事でしょう。社友会支部も昨年度末で登録メンバーが204名になりました。

新しい体制で推進して8ヶ月になり、同好会数も11を数え幅広く活動しております。

同好会の幹事の皆様には大変ご苦労をお掛けしており感謝しております。

これからの運営も会員の年齢層が開いて行けばいく程難しく、各事業の参加者数がテーマによって増えたり、減ったりして問題に成る様な気がします。

この様なことを考え各同好会の活動を幅広い活発なものにして行きたいと思っ

ています。

また、総会等全員対象の行事では、健康維持を基本のテーマで進めていきます。新年から待望のホームページがオープンします。関係者の力作をご覧下さい。これからの支部の情報発信基地にします。PRにご利用下さい。

ところで、毎年なのですが年末から新年になると私は子供の頃を懐かしく思い出します。

私のある時期の年末年始の雑記です。子供の頃は日本の1年中の祝祭日に生菓子がつき物でした。

年末年始の餅つき、ひな祭り、端午の節句、土用餅など。

生菓子店の次男として育った私は、そのおかげで、節目を生活の中で習って来ました。関係する祭日は1月から12月のほとんどの月にあつて生菓子店のかぎいれどき、この全ての祭日の前日は店が忙しく子どもも文句をいわずに手伝うことを予定されていました。

サラリーマンの家庭は休日家族揃って出かけるのに、皆の楽しそうな顔を見ながら店の手伝いをしなければならぬ自分に悲しい思いをしたものでした。今はそれもいい思い出になっています。

我が家の子供たちはクリスマスの時、小学4年生ぐらいまで本当にサンタがいるような夢を持っていたので親は大変でした。

子供の希望する品物を24日の夜に枕

元又は大きい物は庭に置き、25日の朝には如何にもサンタが持ってきた様に装うのです。

夢がかった子供たちは大喜び。贈り物で困ったものが2回ありました。一つは自転車の贈り物です。事前に購入し近所の物置に預かっていただいて24日の夜にとりに行き、あたかもサンタが庭に置いて行った様にしました。

二つ目は市場がゲーム世界になっている時、入手困難なソフトをサンタに頼むと三男に言われた時のことです。

次男と三男の年齢差は10歳でした。上の二人は三男の希望をかなえる為に、12月10日頃から入手できる所に朝早くから並んで希望をかなえました。

これは兄弟が小さい時の、夢の達成が非常に嬉しかったと言って孫たちにも同じようにサンタが来る夢を作っているようです。子供達が親の行動をそれとなく見ている事は嬉しく思います。

餅屋の12月の行事は、年末の賃働きです。この時期は店の年間売上の5割を稼ぎ出す年末商戦で、26日から学生アルバイトを10人程雇い、年末まで徹夜で賃働きをします。

寝る時間は5時間交代です。1年の終わりは何時も元旦の午前4時。

その為、紅白のテレビも音だけで楽しむ時代でした。元日は父親を先頭に全員が揃って神棚・佛壇の順で祈りし、父親から新年の挨拶と、全員にお年玉を戴き雑煮を食べて新年を祝います。

この時は親父の威厳を感じました。食後は、氏神様へお参りです。楽しみは出し店で好きなものを買う事でした。

おせち料理は全て家で作ります。数の子の袋取り、ぼうだら、黒豆などの料理方法も良く見ました。この習慣は今でも続いています。女性の年末は大変です。

生菓子屋は元旦の夜から大忙しで、2日に訪問客が手土産にする鶴、亀、松、竹、梅の形をした5種類の生菓子を作ります。

親父が鶴の形を作ると子供達はごまを使って目を作り、鶏冠に赤いあんこを付けたら、蛾の煤を付けて尾羽を表現したり徹夜で手伝ったものです。回顧すると楽しいひと時でした。

最近、地域の仕事をやる様になってから老人社会が気になります。

脳血栓、脳梗塞、認知症、要介護等、年を取るに従って色々な病気が出てきます。如何に健康で長生きをするかがこれからの課題です。

病気は早期発見早期治療。適度に運動し、健康を維持する為次の予防方法の実行して下さい。

禁煙の実行、食べ過ぎない事(太り過ぎに注意)、魚野菜の食事(血液のさらさら)、アルコールの過剰摂取をしない、の四つを守っていただき健康な体を作して下さい。

最後に昨年末発生した児童誘拐事件に対応する取組みに各地域で参加して下さい。子供達は大切な次世代の宝物です。

子供たちが幸せに過せる様に、皆様が普段の散歩時に犯罪者を出さないパトロール運動、監視の目を拡げ犯罪防止にご協力お願いいたします。

会員皆様とご家族様にこの1年がよい年でありませうお祈りして新年のご挨拶といたします。

新年の総会でお会いしましょう。

## 会社幹部と社友会・紅葉会役員との懇談会

去る11月25日(水)社友会室にて通信システム事業本部 大島副本部長、総務部 千田副参事と社友会・紅葉会役員との懇談会が行われました。

大島副本部長より事業本部の現状、上期の状況、業界動向と環境の変化、下期の基本方針、更に今後の携帯電話の推進方針などについて、ご説明を頂きました。(概要下記)

### 1. 2005年度上半期の業績について

全社の売上は過去最高となり、また当通信システム業本部においても売上、利益とも基本計画を上回った。

上半期の成果としては

- 1) 国内の携帯電話の出荷で当社が「業界第1位」になったこと。(松下、NECが続く。)
- 2) 携帯電話の当社ブランドイメージが上がっていること。ポータホンでのシェアは50%を超え、ドコモにおいてもシェアを拡大している。  
現在、発売中のドコモ、SH851i(ドルチェ)は革張りっぽいデザインで、若年層から中高年まで広い層に好評だ。

反省点としては、海外のGPS、第3世代(3G)へのシフトは市場の価格が下がり、なかなか対応が難しいこと。また、IP関連の複合端末は市場が低迷、期待する成果が上がっていないこと。



『SH-851i(ドルチェ)』を手に説明する大島さん

### 2. 業界動向と環境の変化

平成18年11月から、携帯電話会社を変えても、番号を変更する必要のないMNPサービスが始まる。

このため営業的には各社、顧客を奪われないためのファミリー割引など「囲い込み」合戦を展開している。

また、新規キャリアも名乗りを上げていて、2007年にはソフトバンク、e-アクセスなどの参入が見込まれている。更に、端末メーカーも現行の9社に加え、海外からサムスン、モトローラ、ノキアなどの日本進出もあり、競争の激化が予想される。

海外の携帯市場でN社、M社は売上げを伸ばしてはいるが、価格競争が厳しく収益につながっていないと見られる。市場では60~100ドルと言う安値で携帯が売られ

ている。

有線系については光ファイバーによりTVなどが家庭に入ってきているので、携帯との融合サービスが始まる。

### 3. 2005年度下期の基本方針

今後も「国内シェアNo.1」を目指す、価格競争に巻き込まれない様、特長ある商品を創出していく。

今後の当事業本部の業績について、市場環境より大幅伸張は難しいが、利益率の確保に務めていく。

海外の場合は特長ある商品であっても数量が限られている悩みがある。

### 4. 国内携帯電話事業の推進方針

「2006年度国内シェアNo.1を目指す」

広いユーザー層への販路を広げるため、新キャリアとの取引開始を進めるなど、シェア拡大を目指す。

### 5. 海外携帯電話事業の推進方針

取組みとしては「海外携帯ルネッサンス」を掲げる。

・原点に立ちかえり、コスト力をつけ、斬新な特長を考える。

### 6. IP通信事業の推進方針

・IP通信事(業)国内は現行のFAX商品群にホームモバイルコンバージェンス、光ファイバーにボックスをつけて、携帯との間を無線でつなげる。外では携帯電話、家では有線につなげる。

メリットとして電話代が安くなること。有線(事)の海外は現状にて推進する。

最後に当事業本部の戦略として無駄を排除し、効率的な業務を遂行する。

- ・開発戦略ではエンジンを数種類に絞り、商品展開を図っていく。
- ・デザイン戦略では本物感を増し、デザインを重視し素材を考える。
- ・特許戦略では携帯電話の基本特許に、最重要課題とし取り組んでいく。
- ・品質戦略は、改革推進する。
- ・生産戦略では、部品納入から出荷までの手番を更に短縮する。併せ、部品在庫の削減を図る調達戦略を展開する

以上の通り、当事業本部も一体となり、更に気を引き締めて全社の通期目標達成に全力を挙げる。



DoCoMo DOLCE カタログより転載  
「業界初」が目白押し。SHARP SH-851i

写そう会

「写そう会」 活動・撮影会報告

撮影会と作品講評会でレベルアップを図る

10月の例会では会員アドバイザー佐藤さんによる「写真の基礎から応用」をテーマに勉強会を開催し、写真上達のポイント、露出、構図に関するノウハウを修得しました。

11月は日本の滝百選に数えられる「常清滝」と県天然記念物指定の「唯称庵跡の楓林」を舞台に紅葉撮影会を開催しましたが、本格的な紅葉までには時期尚早の感が有りました。

新たな発見を求めて有志が集まり鳥取砂丘の月夜と風紋撮りにも挑戦。

又、地域活動の一環として、東広島フォトサークル・シャドウと赤いジュータン化した宮島紅葉谷での合同撮影会を開催し、シャドウ会員との交流を図りま



写真上 講評会の様子  
写真下 唯称庵跡の楓撮影会に参加した方々



した。

今年は例年に比べ紅葉が遅れ、見頃の時期に焦点を合わすのに一苦労しました。12月の作品講評会では、こうした「秋」を題材として個別に撮影した力作を持ち寄り、自由闊達な意見交換を行う中で、写真の難しさと楽しさの両面を実感しました。

又、毎年、恒例となっている県内のフォトコンテストにも写そう会会員から上位入賞者が出て、日頃の活動成果をアピールしました。

昨秋のフォトコンテスト入賞者は下記の通りです。  
今年には写そう会発足後、2年目を迎える事から、恒例の新年賀詞交歓会の場

を利用して「写そう会作品展」を同時開催し、日頃の活動成果を披露する予定です。

尚、写そう会独自のホームページ（掲示板）を昨年10月にオープンし、会員間の写真情報のネットワーク化を図ると共に新たにギャラリーコーナーを設けて会員の作品紹介を行っています。

年初の広島支部ホームページ開設に伴い、内容も一段と充実して、幅広く同好会の活動状況をご紹介する予定です。  
（谷水）

囲碁・将棋

力まず対局  
息長く情報交換

社友会の皆さん、あけましておめでとうございます。

さて昨年一年を振り返ると暗い不幸な出来事が頻発。更に年末にかけては耐震強度偽装問題等、今後暫くは尾を引く問題も発生する一方で、只ひとつ明るい兆しと言えば、新卒者の就職が売り手市場だとか。

多くの企業が過去最高の利益確保！  
だとか、バブルの時代に聞き慣れた言葉を最近また少しづつ耳にするようになった事でしょうか。多少景気が上向いてきたのかな！

さて直近の定例会は12月5日。この日の対戦は、河上さんと世話人の囲碁対決。出だしはお互いにかたすみに脱みを効かせ布石。いつもの様に大人しい陣取り合戦で始まった戦いも、中盤に入るや様相は一変。生きるか死ぬかの激しい戦い！  
その闘いも一箇所は成功したものを

05年度、東広島/竹原地区フォトコンテスト入賞者

佐藤 武文さん 佳作

第9回、臨空広域写真コンテスト

辻 重樹さん 奨励賞

第18回、東広島市美術展

谷水 毅さん 市長賞

第53回、竹原市美術展

の、もう一つの大きな陣地を失い、結果は見たところ互角。

早くから、顔を出していた山本善さんは今日は応援と言うより、むしろパソコンに向かって何やら社友会メンバーへの発送物の事前準備？

今年も定例日は、力む事もなく情報交換も兼ねてゆったりとした気持ちで息の長い、活動を継続していきたいと思えます。

時間の取れる方は毎月第一月曜日十時半、社友会室を覗いて下さい。



ダンス スポーツ

盛況の「第二回ダンスパーティー開催」

豪華ランチバイキング付 成果発表会

10月以降、年末の成果発表会兼パーティーに向けてこれまで練習してきた種目を、パートナーを決めて、組み合わせによる練習をしてきました。

今年にはベテランの専属女性先生のご指導を得て、女性メンバーに対して「優雅に美しく」を目標に、組み方、姿勢、顔の方向、笑顔等、細かく指導を受けてきました。

12月11日(日) 第二回のダンスパーティーを開催しました。

豪華和洋食のバイキングランチに、ドリンク飲み放題の食事付で、同好会成果発表に続き、ダンスパーティーで賑やかに過ごしました。

今回は、昨年の好評もあって、前回より10名も多い総勢48名の盛況さでした。



バイキングの和洋食ランチは美味でした  
ステップは華麗に軽やかに



た。

お客様も社友会、中国地区営業サービスの会員の方等、多くの関係者の方のご支援があり、大盛況のうちに終了しました。

発表会では、まづ、会員全員参加でキユワバンルンバをご披露し、続いて各種目毎、二組同時出演で、ブルース、タンゴ、ワルツ、を踊りました。  
その他、先輩によるデモダンス、メン

釣り

太刀魚の強い引きに  
釣りの醍醐味

バー中の競技選手ペアーによる競技ダンス、そして飛び入りでのマジックショーも大喝采でした。  
ダンスタイムにはお客様との組み合わせで、いろんな種目を踊られました。しかし、勇気を持って参加される方は、まだ少数でした。

今回の釣り報告は5月～11月の釣行について報告します。  
釣果を集計しますと、○が3回 △が3回 Xが4回でした。

今年メバルが不漁で5月のスタートから不漁でした。

6月からのアジ、サバもいまいちでした。アジはまあまあ釣れましたが、サバは不漁で不満足の数釣果でした。

なんで今年釣れなかったのか、分析しても仕方ありませんが、船頭さんや釣具店いわく、夏秋の水温が高く、1ヶ月位釣れる魚の時期が遅れたそうです。

6月に釣れていた筈のサバが、9月になって釣れだしたそうです。

釣果をみても、9月10月には不漁の結果になっていきます。11月にアジ、サバが釣れだしましたが、サイズは小サバでした。船頭さんがアジ、サバ、は釣れなくなりましたが太刀魚が近くでよく釣れていると連絡がありました。

波止から、電気ウキ仕掛けで夜に釣ったことありますが、舟で太刀魚を釣ったことがありません。

勿論、仕掛けもちがいます。  
サンマ、イワシ、の切り身を餌さにして針で太刀魚を引っ掛ける釣りです。

大盛況のうちに終わりましたが、次回には、規模は増やせませんが、更に充実を図り、会員全員が、お客様のお相手が出て来るようにしたいと思っています。

水深は60～40メートル、底から10メートル位上がポイントです。  
仕掛けを上下にして誘いをかけているとかすかな当たりが有り、直後に大きく引きこみます。

後はリールを巻くだけです、大きい(指4本)が釣れると引きが強くてなかなか巻けません。釣りの醍醐味です。  
22日は一人平均で、大きいのが10匹ほど釣れました。豊漁です。



しかし問題が生まれました。船頭さんが病気で倒れたのです。78才でしたが元気な漁をしていたのですが、この度入院しました。

従い、12月の釣行は休みました。

これからはメバルの季節です。12月から4月まで今年メバルが不漁でしたが、来年は釣れそうです。情報によると型のいいメバルがそろそろ釣れているそうです。  
1月から新しい舟で釣りに行きます。

ゴルフ

05 グランドチャンピオン賞は誰の手に・・・

3月第88回コンペ18名で決まる

第85回コンペは、10月コンペを恒例のツアーコンペ36ホールストロークプレイとして、温泉一泊旅行をコンセプトとし、一日目のゴルフ談議と二日目への作戦構想を描きながらの親睦を図っています。

今年の参加選手は14名(1名二日目合流)、会場は剣豪「宮本武蔵」生誕の地、美作「作州武蔵カントリークラブ」で「ホテル作州武蔵」での宿泊プレイとなります。

当日のコンディションは今回の台風19号が中国大陸での温帯低気圧化の影響

響か? 秋雨前線に見舞われ、朝から天候が良くなり、この二日間のみ断続的な小雨に見舞われましたが、お陰で気温も上がらず楽でした。

成績は前半一日目の上位3位までの「ご褒美」のお祝いを手にしたのは、何れもアンダーパーの3名でした。過去一日目のトップが総合優勝した例がなく、このジंकウスを破るのも話題の一つでした。

二日目は前半のコースも変わり27ホール会場を使用しての決勝ラウンドでした。今年もジंकウスは破れずダメでし

たが前日の3位が逆転優勝となりました。

第86回コンペは、会場が平成14年4月初挑戦後、6回目の慣れたコースの一つでもありました。

天候も予報の雨が外れ、気温17℃の心地よい日和で、瀬戸の景色も映え各選手に自信の面持ちすら感じられるスタートでした。

今回より宮谷さん、中西さん、益田さん、そして前田さんの新会員も加わり選手年齢の幅も一回り以上となりました。これからは、若さ組ベテラン組との混合戦となりそうです。

プレイの結果は、又もやグリーンでの勝負となり、上位接戦のパープレイで中堅選手の勝利となりました。

05年グランドチャンピオン戦へのエントリー枠も残り2名となり、12月コンペへの意気込みとストレスの残った一日

でした。

第87回コンペは、会場が久しぶりのコースとなりました。

当日は晴れて、コースでの残雪の心配もありませんが、朝の気温0℃で日中8℃と冷たさの感じる条件でした。

特に午後からの風が冷たく、しかも迎え風に各選手の成績を左右させた結果となった様です。

成績は唯一、6アンダーパーの寒さに強い冬型選手?の一人で、パープレイの二人を除いてはオーバーパーの1ストロークを競う接戦のコンペでした。

これで今年の「グランドチャンピオン05」取得への資格選手18名が決まり来年3月、今期最終戦で第88回コンペを賀茂カントリークラブにおいて同時に行うこととなります。

平成17年度第7戦-第9戦の成績

(NETスコア)

第85回コンペ(36H)			第86回コンペ(18H)			第87回コンペ(18H)		
10/4~5 作州武蔵(C)			11月15日 ミサカ瀬戸内(G)			12月7日 広島国際(C)		
順位	参加者	par	順位	参加者	par	順位	参加者	par
1	原田	-6	1	徳永(文)	0	1	清田	-6
2	山内	-1	2	清田	0	2	嵐	0
3	杉山	+1	3	山本(善)	+1	3	中西	0
4	西尾	+1	4	牛田	+1	4	山口(剛)	+4
5	伊藤	+4	5	小谷	+2	5	奥村(恭)	+4
6	奥村	+7	6	前田	+3	6	原田	+5
7	湯浅	+8	7	山口(剛)	+3	7	森本	+5
8	出口	+10	8	奥村(恭)	+3	8	益田	+5
9	松本(邦)	+10	9	宮谷	+3	9	山本(善)	+6
10	池田	+15	10	松本(邦)	+4	10	山本(博)	+6
11	山本(博)	+19	11	勝山	+4	11	奥村(昌)	+6
12	嵐	+20	12	山内	+5	12	小谷	+7
13	佐々木	+35	13	山本(博)	+5	13	松本(邦)	+7
			14	中西	+6	14	湯浅	+7
			15	松本(全)	+7	15	宮谷	+7
			16	堂本	+7	16	広瀬	+8
			17	津郷	+7	17	車角	+8
			18	益田	+7	18	杉山	+9
参考	(ハーフ入賞)		19	嵐	+9	19	松本(全)	+9
1	山内	-3	20	出口	+9	20	佐々木	+9
2	奥村	-3	21	丸山	+9	21	伊藤	+10
3	原田	-2	22	猪飼	+10	22	出口	+12
	(2日目参加)		23	井上	+10	23	山口(春)	+12
	福田	+10	24	湯浅	+10	24	勝山	+12
			25	西尾	+11	25	山内	+14
			26	川野	+12	26	高見	+14
			27	山口(春)	+13	27	徳永(文)	+15
			28	高見	+14	28	西尾	+21
			29	新宅	+14	29	津郷	+21
			30	相馬	+15			
			31	佐々木	+16			
			32	伊藤	+18			
			33	稲場	+21			
			34	森本	+23			

ピン

1日目	OUT	OUT
奥村 湯浅 松本(邦) 嵐	嵐 丸山 高見 山本(善)	山口(剛) 小谷 奥村(恭)
2日目	N	N
嵐 山内 杉山 佐々木	宮谷 小谷 松本(邦)	高見 杉山 山口(春) 山内



写真 第87回コンペ 【中】優勝の清田さん 【左】嵐さん 【右】中西さん



第87回コンペに参加した皆さん 12月7日 於広島国際カントリークラブ

グラウンドゴルフ

冬季の活動は午後二時から

大変寒い日が続く私達グラウンドゴルフの活動もなかなか思うようにできません。

11月25日の金曜日はボールが不規則な転がり出来るだけ少なくなるように予めコースになる部分を整地してプレーを開始した。

当日は農作業や釣りで、しばらく欠席されていた小幡さんも参戦され、いつも以上にぎやかなプレーとなりました。

その小幡さんが、絶好調で一回の止まりを含め毎ホール、バーディチャンスに

初めて 社友会ゴルフコンペに参加して

中西 康憲



新年明けましておめでとうございませう。皆様、新しい年をお健やかに迎える事とお慶び申し上げます。

さて私は、一昨年の十二月に退職し最終勤務先のIC福山から東広島に戻って参りました。

単身赴任先や九年間自宅を空けてい

ヒットされ、すばらしいプレーの連続で

した。一般のゴルフのバットでも、ある日突然ピンにからむことがあるようですが、精神のゆとりがその後のプレーに大きく左右するようです。その日は他に中野さん水谷さんも止まりを出されませんでした。

又12月9日には、今後の活動や社友会広島支部ホームページ開設に伴う、「グラウンドゴルフ」としての対応等相談しました。

そして、寒さと霜対策として冬季の活動は、毎週金曜日は変えませんが、時間帯を従来の午前を変更して、午後2時から4時までの2時間、第三工場グラウンドで活動することにいたしました。

一度プレーしてみようとおもわれる方は午後2時に寄って下さい。

た為の後片付け等々雑用に追われ、退職後約一年近く社友会の行事等には参加出来ておりませんでした。

その様な時の昨年九月に、知人の退職慰労ゴルフで、出口様始め社友会の皆様方と一緒にさせて頂く機会に恵まれ、その際、自宅に戻って来ているなら社友会のゴルフ同好会にも参加してはとのお誘いを頂き、昨年十一月に開催された86回コンペに初参加致しました。

退職後はゴルフに行く機会も少なくなっていた事もあり、デビュー戦での成績は散々たるものでした。

通信オーディオ時代の先輩や同僚と久しぶりにゴルフが出来、お互いの再会や思い出話に花が咲き大変楽しい一日が過ごせました。

これを機にゴルフ同好会を始め、社友会の行事にも積極的に参加させて頂

こうと思っております。

社友会には様々な同好会があり、私もゴルフ同好会の他に写真同好会にも入っておりますが、参加されておられる方々は、社友会だけでなく地域社会でも活躍されており、退職後漫然と過ごしている自分が恥ずかしい思いでありました。

社友会に入会されている方で、私のように社友会行事や同好会への参画のタイミングを逸し、参加されておられない方もおられると思います。

お互いの健康や地域社会での活動状況を確認し合う場として同好会への積極的な参画をされてはと思います。

最後に、ゴルフをされる方は積極的にゴルフ同好会に参加頂きたく、ゴルフ場で久しぶりの再会を楽しみにお待ちしております。



**あるこう会**

**時代絵巻 & 忘年会ウォークは大盛況！**

10月～12月度では、特に庄原市東城町の、華やかな時代絵巻見物「お通り」と温泉&忘年会ウォークの参加者が多く大盛況でした。

活動の様子は「あるこう会ニュース」として、ホームページに記載していますのでご覧ください。

最新のホームページには社友会広島支部からアクセスください。

◆ 最近の主な活動内容

10月2日(日) ぶどう狩りウォーク(シャープ健保と共同企画)・・・参加者10名

三次市「平田農園」でたわわに実った、ぶどう、りんご、栗、梨を眺めながら農園散策を満喫しました。道中には金モクセイの爽やかな香りが漂い、道のあちこちには、大粒の栗が転がっていました。

さらに雑木林では、アケビも採れました。ウォーキングの後には本命の「巨峰ぶどう狩り」と昼食を楽しみました。

10月23日(日) 大空ウォーク(シャープ健保と共同企画)・・・参加者19名

シャープ健保(広島・三原・福山)合同による100名

ウォークが実現しました。

広島空港2005空の日「ウィングフェスタ」会場に集合して、スタンプラリーウォークを楽しんだ。各々のグループに分かれて、5ヶ所のスタンプポイントを探しながら、広島空港の周辺施設を散策しました。

三景園もスタンプラリーのポイントに成っており、参加者はフリーパスで入園出来ました。

園内では菊花展が開催されており、昼食は澄んだ青空と空気を浴びてビールで乾杯！飲食バザールで買った、鮎の塩焼き、豚肉の串焼き、手羽の串焼き、おにぎり、焼きそば等を食べ楽しい一時を過ごしました。

11月3日(祭) お通りウォーク(あそび隊共同企画)・・・参加者27名

「お通り」は、庄原市東城町の伝統行事で、地元の比婆荒神神楽や、大砲、鉄砲を合図に始まりました。城下町の風情が漂う町並みを舞台に、総勢約100人の大行列など、時代絵巻を見て魅了されました。

帰路は、三良坂町の創業108年の伝統のある手作り「佐々

木豆腐店」で、美味しい豆遊膳料理をご馳走になり、楽しい日とを過ごしました。

12月3日(土) 忘年会ウォーク(あそび隊共同企画)・・・参加者27名

今年最後の忘年会ウォークを「かんぼの宿竹原」で実地しました。マイクロバスに乗って一路竹原市の湯坂温泉郷までドライブとなりました。

絶好の天候に恵まれて、近郊にある「伊勢両宮社」と「金剛寺」参拝コースをウォーキングしました。晩秋の里山は落ち葉がいっぱい積もっていて、歩くとカサコソ・カサコソと音が響き気分が爽快でした。

ウォーキング後は、かんぼの宿竹原の温泉に入り、肌がつるつるになる湯で寛ぎ、昼食はビールで乾杯して、松花堂弁当をご馳走になりました。

皆さんで和気藹々と語りあって楽しみ、その後、来年のあるこう会及び、あそび隊の年間活動計画の説明が各リーダーより説明を受けました。

さらに、新規にバスツアー計画の説明もあり、皆さん来年の計画に満足した様子でした。

◆ 今後の計画(1月～3月)

最終決定は12月17日に行う予定。

1月 7日(土) 安芸小富士登山ウォーク(標高278m)

1月21日(土) 高美が丘小学校コースウォーク

2月 4日(土) 呉市内ウォーク

2月18日(土) 小田山登山ウォーク(標高719m)

3月 4日(土) 西条酒蔵散策ウォーク

3月18日(土) 宮島弥山登山ウォーク(標高540m)



成績を披露された。

10 - 12月 月例会は46名の参加者で技術向上と体力向上に全員頑張りました。

**ボウリング**

**10月大会(第28回) 東郷 靖彦さん初優勝**

10月22日(土) 第28回大会は18名(社友会14名 紅葉会2名、会員夫人4名)の参加者で大会を実施。

今年は昨年より1回数を増やし10月大会は4回目の競技で盛り上がる結果を得ました。

成績は月例会、大会に参加皆勤に努力が実り『東郷康彦さん』が高得点で初優勝。

準優勝 勝山 敏治氏、第三位 勝山 秀子氏のご夫妻が優秀な成績を勝ち取られた。

又、勝山秀子さんは女子の部ハイゲーム賞(210点)まで手中に収め、日頃の練習成果を披露された。

男子の部ハイゲーム賞(218点) 牛田 晴雄氏が優秀な



写真中央 東郷靖彦さん  
写真右 勝山敏治さん 写真左 勝山秀子さん



# 秋の親睦旅行 ア・ラ・ベ・ス・ク

今回旅行のテーマは『ヒストリー』。  
 旅行日程 平成17年11月8日～9日  
 訪問した場所 シャープ株式会社総合開発センター  
 「歴史ホール」&「技術ホール」

「静の里」公園  
 北淡震災記念公園  
 赤穂城址公園  
 宿舎 洲本温泉 ザ・サンプラザホテル



□なぜか、今回のプランは『ヒストリー』。  
 NHKの大河ドラマに傾倒し、前回の旅行で「亀山」に感動した印象の合作プランかな？

□宿泊地は「白浜」「有馬」？いや、遠い！高い！もあって「洲本」に。

□そういえば、今回も西名阪の天理あたりでの、渋滞情報があって幹事団は目的地到着時刻の割り出しに苦労したようだ。

□その渋滞情報の表示があった、中国自動車道の名塩SAでは、駐車場が満杯でバスは本線進入路の入口に停車。トイレまでが長かった。

□渋滞10kmを我慢し「天理」に着いた。中尾夫妻の姿が見えた。  
 上杉強さんの姿もある。市井君も顔を見せてくれた。

□総合企画室の鬼頭さんから、「概況説明」を聞く。  
 「歴史ホール」「技術ホール」の案内



上 いつもの席にいつもの顔  
 左上 高速道路に乗った直後から配り物  
 左 名塩SAで積み込みした社中食(弁当)  
 左の上中下 「天理」の見学

は、総務部の藤原さんと中谷さん。改めてこの紙面から、お礼を申し上げる。



□懇親夕食会。今回は特に、「量より質」だったがOさんの評価は、「ランクは“中”、昨年より“上”」でした。  
□今回の旅行が企画イベントの、「ピッコゲーム」。ラッキー！とトップ、そ



してセカンドに、名乗り出たのが川田夫妻。勢い増して、夫妻がデュエットでカラオケに登場。

□なぜか眠れず、夜明け前から窓の外の暗い紀淡海峡を見ていました。やがて東の空白み始め、日の出を迎えました。皆さんが朝風呂で「いい湯だな」している頃、私は、カメラを構えていました。

□「静御前の墓」。因縁や故事来歴など定かでない部分の証明なくとも、これがそうだと主張したような感じがします。入場料100円出して、？億円の金塊



に触れるのも「詮索しない」旅の余興でしょう。

□「天然記念物」の看板には戸惑いでしたが、恐るべき地震のエネルギーです。持ち上がり、横に移動し地上の構築物を破壊します。見学した感想は、「啞然」「驚嘆」「恐怖」でした。知らなかったです。

□日本で城といえば天守閣が象徴。赤穂城には天守閣が無かったそうです。その城跡を散策し、「赤穂義士」にまつわる史実に触れました。



写真上 今回担当の幹事団  
写真中 食事膳  
写真下 「乾杯！」発声の山神富士郎さん



□案内は、大手門前の菓子処「巴屋本舗」から。当然、お土産は該店の「塩味最中」。



今回同行の添乗員

# 役員会だより

平成17年10月～12月の内容

## 1. 会社幹部との懇談会実施(11月度役員会にて)

通信(シ) 大島副本部長、総務部 千田副参事をお招きし、社友会及び紅葉会役員との懇談会を開催しました。

会社状況として①2005年度上期の状況

- ②業界動向と環境の変化
- ③2005年度下期の基本計画
- ④国内携帯電話事業の推進方法
- ⑤海外携帯電話事業の推進方法
- ⑥IP通信事業の推進方法
- ⑦事業貫徹に向けた機能戦略につき説明を受けました。

また社友会より

- ①新役員紹介
- ②地区委員設置
- ③シャープグリーンクラブ、同好会活動
- ④広島支部ホームページの立ち上げ等につき説明しました。



平成17年11月25日の役員会  
大島副本部長から、会社の現況を説明をいただきました

## 2. 秋季親睦旅行の検討と実施

今年の秋季旅行は各種企画案を検討の結果「天理歴史ホール」を目玉とし、静御前の里及び播州赤穂の旅に決定し、11月8日(火)～9日(水)に実施しました。

社友会、紅葉会各役員が細かく役割分担し、無事終了する事が出来ました。

## 3. 新年賀詞交歓会実施要綱検討

2006年1月27日(金) 10:00～14:00 ラポール広島にて開催します。

セミナーのテーマは種々案を提出し、検討の結果「定年退職後の福利厚生について」に決定しました。

具体的には我々に必要なテーマ「健康保険の助成、給付」「介護保険」「会員死亡時の家族の対応」等を取り上げる事にしました。

「高齢者のストレッチ体操」は今年も行います。

今年は趣向を凝らし、賀詞交歓会の時間に余興やゲー

ムを取り入れることにしました。

社友会、紅葉会各役員が役割分担し楽しく、有意義な一時を過ごせるように努めます。

## 4. 第3工場内での駐車関する検討

社友会会員が所用で第3工場内に駐車する場合の入門手続きの簡素化につき検討してきました。

社友会専用の駐車許可証を社友会で作成し、入門手続きを省略(駐車許可証発行明細を総務部へ提出)する方法を総務部と検討の結果、20枚限定で適用許可が得られました。

当初は枚数限定なしで交渉してきましたが、初めての試みであり、また、2006年4月より更なるセキュリティ強化がなされることであり、しばらくはこれにて様子を見ることにしました。

取りあえず支部役員に優先配布し、残りは総務担当幹事

の保管としました。

注1)通信(シ)本部への入門には適用されません。

注2)専用駐車証を持っていない人は、従来通り入門時に保安にて入門手続きが必要です。

但し、新年会、親睦旅行、定期総会の時は事前に一括して駐車許可を得るため、個々に保安での手続きは不要です。係員の指示に従い指定場所に駐車してください。

## 5. 平成18年度日直当番受諾調査実施

平成18年度の実施要綱を前年度より若干変更して決めました。

対象会員(東広島市在住の満70才以下の会員)に対し調査表をお送りしております。

該当の方は既に回答済みと思いますが、念のためご確認願います。

### 確認をお願いします

- ① 「平成18年度日直当番受諾調査実施」の諾否の回答はお済ですか
- ② 「新年賀詞交歓会&セミナー」の出欠のご連絡はお済ですか
- ③ 定期配布物の引取り忘れは有りませんか

社友短信

□三宅一成さん  
過日の午前、ウォーキング中の姿を拜見した。毎日1時間は歩くようにした、とのこと。「あるこう会」の行事にも積極的に参加されているようだ。一時、体調を崩し治療された結果、健康優先の生活を維持されている。

□荒木康弘さん  
ある日、ゴム長ブーツで支部社友会室に現れた。車に乗るまでが大変なんです。  
ほとんどなく、前記三宅さんも登場。「年賀状」作成を目的のレッ

スンが始まり、しばらく傍観拜聴した。数ある「年賀状」ソフトを使用しないで、「エクセル」だけで対応する。荒木さんの作品、完成したかどうか、まだ聞いていない。

□ダンススポーツ同好会の、成果発表会に、同好会担当幹事の川田さんと、総務担当幹事の東さんも参加していた。  
終盤になって、二人ともフロアに連れ出され、「講師」による即席レッスンが始まった。  
これが初体験ではないだろうが衆人注視の気配もあってか、ぎこちない動きではありませんでした。

新会員のご紹介

平成17年10月1日～12月末日入会

いわがき くひろ  
岩垣 邦弘さん No.3373 通信システム事業本部  
商品開発センター

まえだ さとし  
前田 訓さん No.3374 SSMC

まつおか せいじ  
松岡 征二さん No.3380 SEMC中部統轄支店  
営業推進部

かつら ひろゆき  
桂 宏生さん No.3381 情報商品開発センター  
特許開発室

うえだ ときはる  
植田 宗明さん No.3405 通信システム事業本部  
第2品質保証部

12月末現在 広島支部会員数 204名

1月の行事予定

支部行事	支部役員会	なし	ダンススポーツ	19日(木)
	賀詞交歓会	27日(金)		26日(木)
	ホームページ	16・18	写そう会	17日(火)
	作成講座	20・23	釣り	20日(金)
		25日	絵手紙	28日(土)
	広報委員会	12日(木)	パソコン	11日(水)
	定期資料配布発送	13日(金)	グラウンドゴルフ	13日(金)
同好会	あるこう会	7日(土)	囲碁将棋	20日(金)
		21日(土)		16日(月)

■会員の訃報  
稲垣育男さん。  
10月10日逝去。享年60。社友会入会後、5ヶ月に満たない時期に届いた訃報でした。  
ご冥福をお祈りします。

編集後記

■12月5日に時ならぬ降雪があり17日も20cmあまり積りました。その後も、全国的な寒波の中で連日、薄化粧の日々です。

■支部会報第37号の準備を進めていますが、これまでと同じく、なかなかかどりません。

■今号では、いただいた原稿が収まりきらず、同好会の「絵手紙」「パソコン」は、割愛せざるを得ませんでした。お詫びします。

■1月1日をもって、支部のホームページが動き始めます。インターネットの環境が、自宅にない会員もかなりの数ですから、当面は二つの広報機能が並存することになります。

■次号4月1日付発行の第38号からは紙面の構成を大幅に改定し、会員諸兄よりの「投稿」主体に編集したいと考えています。

■会員の日常の消息を、すべて掌握するのは不可能とは思いますが、今年設定した「地区委員」の皆さんの活動を通じ、遠隔地在住会員の皆さんの「お便り」を、特に次号以降から紙面に反映するよう配慮します。

■1月早々に予定する、賀詞交歓会&セミナーでお会いしましょう。平成18年が、ますます輝く年でありますように。

(裕)